

随意契約の相手方及び理由等（物品関係）

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和6年12月23日	
契 約 件 名	高速大面積PAD検出器モジュール更新 一式	
契 約 金 額	15,442,900円	
契 約 の 相 手 方	東京都千代田区平河町2-6-1 デクトリスジャパン(株)	
問 合 せ 先	財務部契約課契約第二係 TEL 029-864-5166	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第一号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	フotonファクトリーのビームラインBL-10Cで使用中の高速大面積PAD検出器(スイスDECTRIS社製PILATUS3 2M)は、検出モジュールが水平3列×垂直8段に積み重ねて大面積化された画像検出器である。購入から10年以上が経っていることから老朽化しているモジュール部分3個を交換することで耐用年数を増加させ、継続的な解析支援を可能とする。	
随意契約の理由	本件の検出器は、スイス国DECTRIS社によって設計、製作されたものであり、デクトリスジャパン株式会社はDECTRIS社の日本総代理店である。そのため、同社は本検出器の設計・製造及び試験データ等、システム全体に関する詳細な資料をDECTRIS社と共有している日本唯一の者である。 従って、本検出器の構造、機能、特性等について細部にいたるまで熟知し、本件の更新作業を行うことができるに足る技術と信頼性を有する者はDECTRIS社の日本総代理店である同社において他には無く、また、本更新作業をデクトリスジャパン株式会社が請け負うことにより、本検出器の性能と保証を確保することができる。 以上の理由から、デクトリスジャパン株式会社と随意契約したものである。	